

# 2010 ニッケレポ

第180期中間(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

日本毛織株式会社

**NIKKE**  
Group

人と地球に「やさしく、あったかい」  
企業グループを目指して



## 人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、 わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
ここに当社第180期第2四半期連結累計期間（平成21年12月1日から平成22年5月31日まで）のニッケレポートをお届けするにあたり、当第2四半期連結累計期間の事業の概況をご報告申し上げます。

**当第2四半期連結累計期間における経済環境は**、生産や個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、雇用情勢には厳しさが残り、また海外景気の下振れ懸念やデフレの影響など、依然として景気を下押しするリスクが存在しており、景気の自立性は弱い状態で推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは、「ニッケグループ中長期ビジョン（NN120ビジョン）」の実現に向けて、「NN120第1次（2009～2011）中期経営計画」を策定し、6事業領域・全方位で、「限定せず、内向きにならず、外に向かう」という方針のもと、各事業領域において重要課題を明確化することにより、業績の回復に全力を挙げてまいりました。

**この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は**、売上高412億円強（前年同期419億円弱）、経常利益23億円余（前年同期9億円余）、四半期純利益15億円弱（前年同期は四半期純損失6億円余）となりました。

なお、中間配当につきましては、株主様の利益を重要な課題のひとつと考え、先にご通知申し上げましたとおり、1株につき8円

とし、支払い開始日を8月20日とさせていただきますので、ご高承賜りますようお願い申し上げます。

**今後の見通しにつきましても**、一部で景気の持ち直しの兆しが見られるものの、引き続き厳しい経営環境が続くことが見込まれます。当社グループは「ニッケグループ中長期ビジョン（NN120ビジョン）」の実現に向けて、生産性向上への改革とより顧客の満足する新しい商品・ビジネスの開発を加速し、企業価値の拡大を目指してまいります。

また、企業倫理、環境活動、社会・地域貢献、内部統制環境の整備に引き続き取り組み、企業の社会的責任を果たしてまいります。株主の皆様におかれましてはますますのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

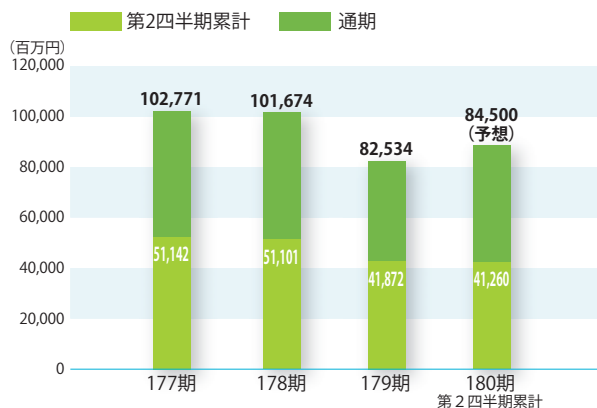
平成22年8月

ニッケグループ代表  
日本毛織株式会社 取締役社長

佐藤光由

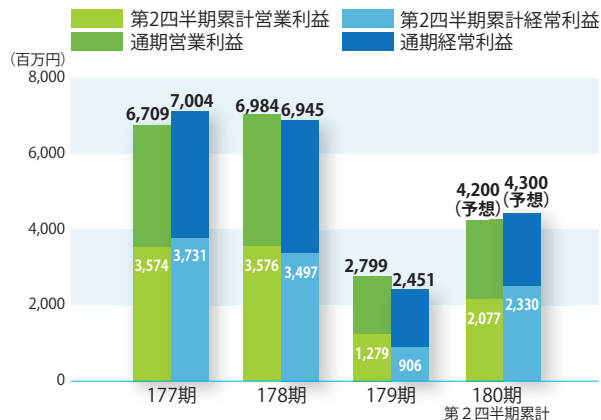


## 連結売上高の推移



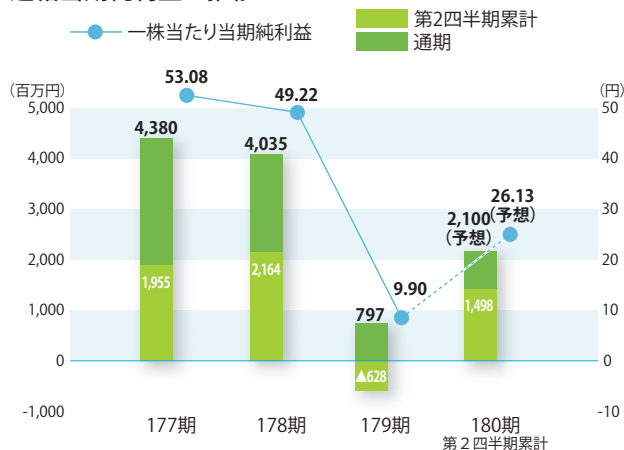
**POINT** 資材事業において家電・自動車向けの不織布・フェルトが回復し増収となりましたが、衣料繊維事業では制服用素材やファッション素材等において販売数量が伸びず減収となり、全体では前年同期比6億円の減収となりました。

## 連結営業利益・経常利益の推移



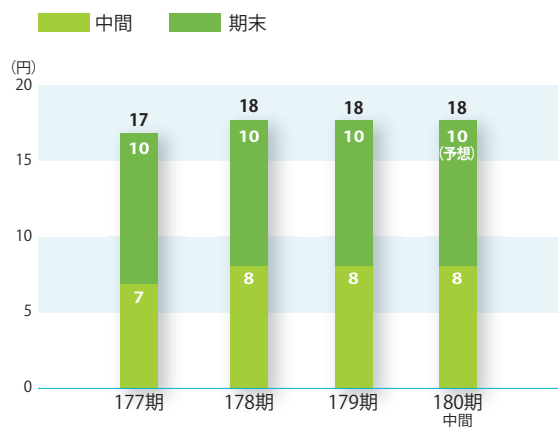
**POINT** 営業利益は、売上が減収となったもののコスト削減の取り組みを進め、前年同期比8億円の増益となりました。

## 連結当期純利益の推移



**POINT** 前期に計上した、たな卸資産評価損やSCRリニューアル費用がなくなり、前年同期比21億円の増益となりました。

## 配当金の推移



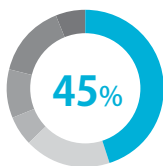
**POINT** 利益水準に応じて持続的に配当水準を引き上げていくことを方針とし、今期については、引き続き年間配当18円を目標としております。

## 衣料繊維事業

衣料繊維事業は、ウール(天然繊維)を主素材とした衣料用の素材・製品の開発・製造・卸売りを行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: **185億41百万円**  
営業利益: **4億96百万円**



売糸は、織物用糸の販売数量減による前半の減収を後半の販売価格上昇による増収が補い、微増収となりました。また、編物用糸はほぼ前年並みとなりました。

学校向け制服用素材は、景況感の悪化に伴うモデルチェンジ実施校の減少と流通段階における在庫調整及び“お下がり”の増加に伴う買い控えなどの影響を受け、減収となりました。官公庁向け制服用素材は、官公庁の予算削減という厳しい市場環境が続くなか、積極的な企画・開発・提案が受注に結びつき、増収となりました。

一般企業向け制服素材は、ファッション素材とのシナジー効果を活かした高機能・高感性素材がマーケットで評価され、受注件数では健闘しましたが、大口物件が減少し、減収となりました。

メンズ・レディース向け素材並びに衣料製品は、高機能素材の採用増が貢献しましたが、不況による家計の消費支出減少により、減収となりました。

海外向け事業は、各地域で積極的な営業活動を行い、アジアでは複数の大型案件を成約するなど健闘しましたが、全体では不透明感の続く欧米景況を反映し、減収となりました。

以上の結果、衣料繊維事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は185億円強(前年同期比12.4%減)となりました。



最高級素材 GOLDEN MAF



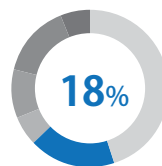
スクールユニフォーム

## 資材事業

資材事業は、ウールから化合繊、糸から紐・フェルト・不織布・カーペットまでの開発・製造・卸売りを行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: **75億33百万円**  
営業利益: **2億49百万円**



産業用資材は、家電、自動車向け資材などを主として期初から好調を維持し、大幅増収となりました。

カーペットは、建築着工量の低迷など厳しい環境が続き、減収となりました。

生活用資材のうち、ラケットスポーツ用品は国内販売が新型インフルエンザによる学校部活動の自粛や景況の影響を受け減収となりましたが、海外販売はOEM生産の受注拡大により増収となったため、全体では微増収となりました。釣糸は市場の低迷により、微減収となりました。

以上の結果、資材事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は75億円余(前年同期比22.9%増)となりました。



アンピック 不織布各種



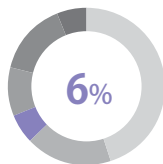
ゴーセンテニス用品

## エンジニアリング事業

エンジニアリング事業は、産業向け機械、電子・電気計測器、及びその制御装置の設計・製造・販売を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: **24億84百万円**  
営業損失: **86百万円**



昨年より企業の設備投資に持ち直しの兆しが見られたため、汎用機器(電源・計測器、画像検査機)は増収となりましたが、専用機(特定企業向け別注機器)は、未だ売上寄与には至らず、減収となりました。

以上の結果、エンジニアリング事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は25億円弱(前年同期比7.3%減)となりました。



三次元検査装置



オシロスコープ



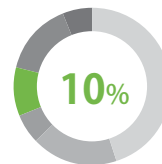
高速電子負荷装置

## 開発事業

開発事業は、ショッピングセンターなど商業施設の開発・賃貸・運営、住宅等の建設・販売、不動産管理など、「街作り」を主眼とした地域共生型の不動産開発を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: **41億38百万円**  
営業利益: **17億89百万円**



商業施設運営事業は、「ニッケパークタウン」が個人消費の伸び悩みから減収となったものの、「ニッケコルトンプラザ」がリニューアル効果により増収となり、全体では増収となりました。

不動産事業は、昨年10月に取得した大阪市内の賃貸オフィスが売上に寄与しましたが、昨年来の経済環境悪化による既存テナントの撤退及び賃料引下げの影響が大きく、全体では微減収となりました。

以上の結果、開発事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は41億円余(前年同期比13.8%増)となりました。



ニッケパークタウン



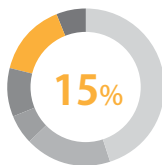
ニッケコルトンプラザ

## コミュニティサービス事業

コミュニティサービス事業は、ゴルフコース・練習場、テニスクール、乗馬クラブ、カラオケ、ボウリング場などの運営、携帯電話の販売、介護事業の運営など、拠点開発による地域ニーズに対応した商品・サービスの提供を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高：60億61百万円  
営業利益：1億69百万円



スポーツ事業は、インドアテニスクールが新規入会者の獲得が伸びず、減収となりました。ゴルフは、客単価の落ち込みがあったものの、男女プロ選手の活躍による盛り上がりからゴルフコース及び練習場での入場者数が微増し、グループ会社の決算期変更の影響もあり、増収となりました。

介護事業は、デイサービス事業・小規模居宅介護事業ともに利用者が順調に伸びたことにより、増収となりました。

アミューズメント事業は、個人消費の冷え込みが厳しく、減収となりました。

携帯電話販売事業は、割賦販売への移行により長期化していた買替サイクルが一巡し、販売台数が伸びたことにより、増収となりました。

屋内型会員制遊戯施設事業は、新店のオープンにより、増収となりました。

以上の結果、コミュニティサービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は60億円強（前年同期比8.8%増）となりました。



サーティーワンアイスクリーム



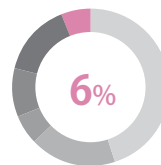
介護事業

## 生活流通事業

生活流通事業は、寝装品・イージーオーダー・手編毛糸の販売、馬具・乗馬用品の製造販売及び各種材の貿易代行業務、ペット用品の製造販売とペットフードの輸入販売など、ブランディングとマーケティングのノウハウを強化した消費財の流通・小売を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高：25億2百万円  
営業利益：1億10百万円



寝装品は、百貨店・専門店向け商品の消費が大きく落ち込み、減収となりました。

イージーオーダー・手編毛糸は、一般消費者の消費意欲が回復せず、減収となりました。

馬具・乗馬用品は、国内外の景気低迷が続き、減収となりました。

ペット用品は、小売りの低迷と問屋の在庫圧縮により、減収となりました。ペットフードは、消費者の低価格志向の強まりにより、減収となりました。

以上の結果、生活流通事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は25億円余（前年同期比7.0%減）となりました。



手編毛糸



馬具

## トピック01

### 資材事業部

## SIC事業 操業開始

資材事業部のSIC事業は、ニッケ印南工場内に新工場を設立し、2010年3月度より本格的な操業を開始いたしました。当社グループのアンビック株式会社と協力し、開発に取り組んでおります。SICとは、SiC(炭化珪素)繊維の略で、セラミック繊維を意味しています。SiC繊維で強化した先進複合材料は、今後の超高速輸送、エネルギー高効率化、CO<sub>2</sub>・NOx低減、排ガスクリーン化等の環境保全に大きな役割を担うものとして期待が寄せられています。

当事業では高強度・高耐熱性に優れたこのSiC繊維をフェルト状に加工し、自動車・船舶・発電機などのディーゼル排ガスを浄化するフィルタや、炉材、把持材、断熱材、FRC(繊維強化セラミック)の材料として開発を推進してまいります。



SiC繊維フェルト



## トピック02

### 開発事業本部



## 「第2回地域貢献賞」を受賞

ニッケパークタウンは社団法人日本ショッピングセンター協会主催の「第2回地域貢献賞」を受賞いたしました。この賞は全国7支部2,892ショッピングセンター(以下「SC」)の中から選出されるもので、大賞のほかにもニッケパークタウンを含め7つのSCが受賞しました。地域貢献各賞はSCの地域社会への貢献と地域活性化への取り組みや考え方を踏まえ、継続的に地域のコミュニティの核として、地域に密着し地域住民の生活に欠かせない地位を築いているSCを選考するものです。当施設では、地域の皆様のための交流イベントを数多く展開しております。なかでも近隣連合町内会主催で毎年約1万人を集める地域最大イベント「加古川ふれあいまつり」ではその会場として賑わいを演出・サポートしていることが、地域貢献賞の評価ポイントである「地域の経済団体等との協力や連携を図り、地域経済および地域商業の健全な発展に寄与している」、「まちの発展と成長に向けての協力を積極的に行い、まちづくりの一翼を担っている」に合致し、他のSCにとって参考・模範となるSCであるとして受賞するに至りました。今後もこの賞に甘んずることなく、創業以来のコンセプトである「地域に愛されるSC」として地域の発展・成長とともに歩んでまいります。



連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 〔平成22年5月31日〕 現在	前期末 〔平成21年11月30日〕 現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>63,555</b>	<b>60,427</b>
現金及び預金	16,671	12,181
受取手形及び売掛金	21,239	21,097
有価証券	899	2,396
たな卸資産	21,439	21,724
その他	3,451	3,143
貸倒引当金	△ 145	△ 116
<b>固定資産</b>	<b>56,450</b>	<b>56,534</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>35,096</b>	<b>36,158</b>
建物及び構築物	23,580	24,410
機械装置及び運搬具	4,364	4,684
土地	6,397	6,390
その他	753	672
<b>無形固定資産</b>	<b>538</b>	<b>438</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>20,815</b>	<b>19,938</b>
投資有価証券	13,906	12,844
その他	7,488	7,746
貸倒引当金	△ 578	△ 651
<b>資産合計</b>	<b>120,005</b>	<b>116,962</b>

科目	当第2四半期末 〔平成22年5月31日〕 現在	前期末 〔平成21年11月30日〕 現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>33,463</b>	<b>30,393</b>
支払手形及び買掛金	9,222	8,719
短期借入金	15,797	13,765
1年内償還予定の社債	739	868
その他	7,704	7,040
<b>固定負債</b>	<b>15,469</b>	<b>16,693</b>
社債	601	515
長期借入金	1,728	2,240
その他	13,139	13,938
<b>負債合計</b>	<b>48,932</b>	<b>47,087</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>68,312</b>	<b>67,760</b>
資本金	6,465	6,465
資本剰余金	4,543	4,542
利益剰余金	61,770	61,077
自己株式	△ 4,467	△ 4,324
<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,679</b>	<b>1,091</b>
その他有価証券評価差額金	1,923	1,427
繰延ヘッジ損益	△ 29	△ 0
為替換算調整勘定	△ 215	△ 334
<b>少数株主持分</b>	<b>1,081</b>	<b>1,022</b>
<b>純資産合計</b>	<b>71,073</b>	<b>69,875</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>120,005</b>	<b>116,962</b>

百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
	[平成21年12月1日から 平成22年5月31日まで]	[平成20年12月1日から 平成21年5月31日まで]
<b>売上高</b>	<b>41,260</b>	<b>41,872</b>
売上原価	31,527	32,914
<b>売上総利益</b>	<b>9,733</b>	<b>8,957</b>
販売費及び一般管理費	7,656	7,678
<b>営業利益</b>	<b>2,077</b>	<b>1,279</b>
営業外収益	569	402
営業外費用	316	775
<b>経常利益</b>	<b>2,330</b>	<b>906</b>
特別利益	499	119
特別損失	22	1,756
<b>税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)</b>	<b>2,807</b>	<b>△ 730</b>
法人税、住民税及び事業税	1,219	369
法人税等調整額	46	△ 478
少数株主利益	43	6
<b>四半期純利益又は四半期純損失(△)</b>	<b>1,498</b>	<b>△ 628</b>

百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
	[平成21年12月1日から 平成22年5月31日まで]	[平成20年12月1日から 平成21年5月31日まで]
I 営業活動による キャッシュ・フロー	3,619	1,856
II 投資活動による キャッシュ・フロー	747	△ 2,110
III 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 151	3,445
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	15	△ 45
V 現金及び現金同等物の 増減額	4,230	3,146
VI 現金及び現金同等物の 期首残高	11,916	10,698
VII 新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	17
VIII 連結除外に伴う現金 及び現金同等物の減少額	—	△ 46
IX 現金及び現金同等物の 四半期末残高	16,147	13,815

百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 第5回 ニッケピュアハート エッセー大賞/イラスト大賞

ニッケは文化支援事業の一環として、5度目となる「ニッケ ピュアハート エッセー大賞/イラスト大賞」を実施しています。エッセー大賞、イラスト大賞ともにテーマは「等身大のPure Heart」です。エッセー大賞は文章表現能力向上への寄与と次世代を担う若者のピュアな視点を社会に伝えることを目的にしており、「中学の部」「高校の部」の二部門を設けています。ゲスト審査員には本年も『五体不満足』の著者である乙武洋匡氏をお迎えします。乙武氏には作品審査のほかに、2010年11月開催予定の高校生との「トークセッションイベント」にも参加いただけます。



第4回ニッケピュアハートエッセー大賞  
高校の部 トークセッション後の表彰式

イラスト大賞については年齢枠を設けず、自由な発想で心温まる思い出や夢、大切なものをイラストで表現してもらい、人々の心の中にある「ピュアな気持ち」を呼び起こす作品を募ります。

なお、エッセーとイラスト両大賞の優秀作品各100点は入賞掲載本として2011年に出版する予定です。



第4回ニッケピュアハートイラスト大賞  
大賞受賞作品「道化程、欲するもの」



〓〓本企画の詳細につきましては、ニッケグループウェブサイトをご覧ください。

ニッケピュアハート

検索

<http://www.nikke.co.jp/culture/pureheart/index.html>

### 単元未満株式(1~999株の株式)の買取請求ならびに買増請求のご案内

当社は、1,000株を1単元とする単元株制度を採用しており、単元未満株式(1~999株)については、証券会社等を通じての売買ができません。単元未満株式をご所有されている株主様は、ご希望に応じて次のいずれかの方法によって単元未満株式を整理することができます。

#### 1 買取請求

ご所有の単元未満株式を当社に対して買取請求していただく方法。

【例】例えば、株主様が50株を所有している場合、当社が50株の買取りを行い、売却代金をお受取りいただけます。

#### 2 買増請求

単元株式(1,000株)までの不足分を当社に対して買増請求していただき、単元株式とする方法。

【例】例えば、株主様が850株所有している場合、単元株式(1,000株)にするために必要な150株を当社から購入していただけます。

ご希望の株主様は、お取引のある証券会社までお問い合わせください。また、特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)へお申し出下さい。上記の買取・買増請求手続きに関する手数料は無料となっておりますので、是非ご利用ください。

## 会社情報 (平成22年5月31日現在)

## 株式情報 (平成22年5月31日現在)

### 会社概況

社名	日本毛織株式会社(通称社名:ニッケ)
設立	1896年(明治29年)12月3日
資本金	6,465,692,900円
従業員数	694名(連結4,111名)
営業品目	毛糸・毛織物その他各種繊維製品製造加工販売、 ショッピングセンター、スポーツ、賃貸事業

当社グループホームページ <http://www.nikke.co.jp>

### 主な事業所

本店	神戸市中央区明石町47番地
本社	大阪市中央区瓦町3丁目3番10号
東京支社	東京都中央区八丁堀1丁目2番8号
印南工場	兵庫県加古川市米田町船頭440番地
一宮工場	愛知県一宮市今伊勢町本神戸字河原1番地
岐阜工場	岐阜県各務原市鶴沼各務原町8丁目7番地
ニッケパークタウン	兵庫県加古川市加古川町寺家町173番地1
ニッケコルトンプラザ	千葉県市川市鬼高1丁目1番1号

### 取締役、監査役および執行役員

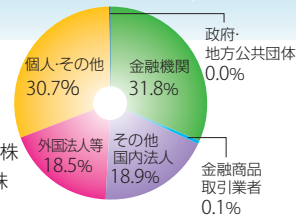
取締役会長	降井利光	常勤監査役	松村博昭
取締役社長	佐藤光由	常勤監査役	星田和敏
取締役常務執行役員	瀬野三郎	社外監査役	大江真幸
取締役常務執行役員	栗原信邦	社外監査役	竹村治
取締役執行役員	犬伏康郎	執行役員	迫間満
社外取締役	丹羽一彦	執行役員	山本文彦
社外取締役	近藤定男	執行役員	藤原典修
社外取締役	雀部昌吾	執行役員	萩原修
		執行役員	富田一弥
		執行役員	宇野友則

### 主な関係会社

アカツキ商事株式会社	東京都墨田区両国2丁目1-3
株式会社ナカヒロ	大阪府大阪市中央区安土町3丁目5-6
アンピック株式会社	兵庫県姫路市城東町180
株式会社ニッケ機械製作所	兵庫県加古川市加古川町寺家町269-1
青島日毛織物有限公司	中国山東省青島市城陽区双元路青大工業園
江陰日毛紡績有限公司	中国江蘇省江陰市顧山鎮北国老錫張路96号

### 株式の概況

株主数	10,285名
発行可能株式総数	192,796,000株
発行済株式総数	88,478,858株



### 大株主

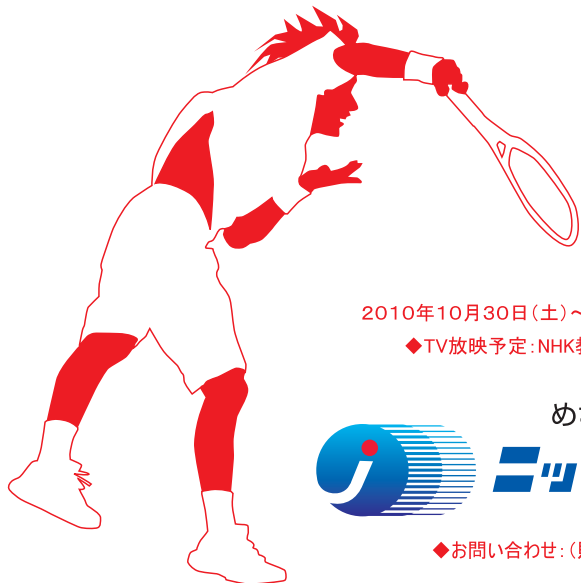
株主名	所有株数
ステートストリートバンクアットトラストカパニ	7,069,590株
株式会社みずほコーポレート銀行	3,950,000株
株式会社三井住友銀行	3,950,000株
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,945,417株
日清紡ホールディングス株式会社	2,763,000株
日本生命保険相互会社	2,183,285株
帝人株式会社	2,105,000株
株式会社竹中工務店	2,000,000株
日本トラスティーズ信託銀行株式会社(信託口)	1,755,000株
株式会社損害保険ジャパン	1,690,000株

\* 当社の保有する自己株式8,100,143株は上記の表には含めておりません。

### 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月下旬
株主総会・期末配当金基準日	11月30日
中間配当金基準日	5月31日
証券コード	3201
公告方法	電子公告 <a href="http://www.nikke.co.jp/investor/koukoku/index.html">http://www.nikke.co.jp/investor/koukoku/index.html</a> (電子公告できない場合は神戸新聞に掲載します。)
株主名簿管理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料)	0120-094-777 (土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。  
電話(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部)  
0120-684-479(大阪証券代行部)  
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



2010年10月30日(土)～11月7日(日) 有明コロシアム&有明テニスの森公園テニスコート

◆TV放映予定:NHK教育テレビ <女子決勝>11/6(土) <男子決勝>11/7(日)

めざせ 世界を! ニッケがサポートします。



## ニッケ全日本テニス選手権 85th

◆お問い合わせ:(財)日本テニス協会 TEL. 03-3481-2321 <http://www.jta-tennis.or.jp>

人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループを目指して

**ニッケ** グループ

日本毛織株式会社

<http://www.nikke.co.jp/>



大豆油インクを使用しています。